

6 - 1 3 1 - 0

(包紙)

巳二月十九日

御書附入

6 - 1 3 1 - 1

大谷九之右衛門  
大谷善右衛門

其方共儀兼而出情  
相勤殊<sup>ニ</sup>善右衛門義者

魚問屋被

仰付以後情勤相励

追々御積立御銀も

多分出来致し候段

被遊

御称美候、依之難被

為成事<sup>ニ</sup>候得とも

代々町人上席<sup>ニ</sup>被

仰付候、尤是迄之通り

村川市兵衛次席<sup>ニ</sup>被

仰付旨被

仰出候